

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	建築環境・設備特論	
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名	編入コース		開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	2単位				授業形態	講義	
教科書/教材	教科書、問題集、資料などプリント配布						
担当教員情報							
担当教員	赤石辰夫、松村哲志			実務経験の有無・職種	有・施工管理 / 建築設計		
学習目的							
この科目では、2級建築士学科試験の計画分野及び施工分野のエンジニアリング部分（計画原論及び施工分野の一部）について演習を中心に学習を行う。問題演習を行い、解説をよく聞き、知識を深めて、学科試験に合格できる実力をつけることが目的である。							
到達目標							
この科目では、建築設計者の国家資格である2級建築士試験と同等レベルの問題について70%以上の正解率をあげられることを目標とし、それと同等の知識習得を目指し、学科試験に合格することを到達目標としている。							
教育方法等							
授業概要	この授業では教科書を利用した講義と国家試験同等の問題を中心に演習、解説を行うことで2級建築士同等レベルの実践的知識の習得を行う。同時に模擬試験を実施、国家資格合格を目指す。						
注意点	この授業では、復習を兼ねた講義と実務者の解説を行うため、教科書を忘れないようにし、集中して学習に取り組むように促す。同時に演習問題の復習を自宅学習で行うことを促し、深い理解と実践的な知識習得を目指す。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	2級建築士試験と同等の試験を実施する				
	小テスト	30%	2級建築士試験と同等の試験を実施する				
	平常点	20%	普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	腕試し模試			計画各論及び施工分野について到達度を把握する			
2回	計画原論1			気候空気、熱、光			
3回	模擬試験1			模擬試験を行い到達度を把握する			
4回	施工原論1			地盤調査、土工事、基礎工事			
5回	計画原論2			音、色彩、用語単位			
6回	施工原論2			鉄筋工事、型枠工事			
7回	模擬試験2			模擬試験を行い到達度を把握する			
8回	計画原論3			空気調和設備、給水設備			
9回	施工原論3			木工事、屋根工事			
10回	計画原論4			排水衛生設備、電気照明設備			
11回	施工原論4			塗装工事、建具工事、ガラス工事			
12回	模擬試験3			模擬試験を行い到達度を把握する			
13回	計画原論5			消火防災設備、省エネルギー、用語他			
14回	施工原論5			測量、積算			
15回	試験			本試験と同等の試験により採点を行う			